

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 30 日作成)

委員会名	都市防火設計小委員会	主 査 名：室崎益輝
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：室崎益輝
設 置 期 間	2001 年 4 月 ~ 2005 年 03 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	我が国の都市計画上あるいは防火上の悲願である「燃えない都市づくり」を実現する都市計画手法あるいは都市設計手法を阪神・淡路大震災の教訓を踏まえて具体的に明らかにする。とりわけ「防災まちづくりガイドライン」のとりまとめを目標とする。 2001～2002 年度：過去の都市大火の事例と都市防災研究のとりまとめ 都市防火性能評価手法の基本フレームに関する検討 2003 年度：都市防火性能手法および防災まちづくりガイドラインの構築 2004 年度：ケーススタディによる検証と成果のとりまとめ 成果を取りまとめた「都市防火に関する資料集」の刊行	
委員構成 (委員名(所属))	主査 室崎 益輝(消防研究所) 幹事 糸井川 栄一(筑波大学) 関沢 愛(消防研究所) 江田 敏男(建築データネット) 加藤 孝明(東京大学) 佐藤 博臣(イー・アール・エス) 鈴木 唯一郎(東京消防庁) 関根 孝 塚越 功(慶應義塾大学) 西田 幸夫(熊谷組) 林 広明(大成建設) 村岡 宏(大林組) 村田 明子(清水建設) 吉川 仁(防災アンド都市づくり計画室)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2004 年度予算	138,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	主に通信審議で委員会を開催した。刊行物の編集については、担当者の個別打ち合わせにより、具体化した。
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 都市防災に関する事例・対策制度・研究モノグラフ等を「百万人の都市防火」(約 200 ページ)としてとりまとめ、完成した。ただし、公刊するには内容について不十分なところがあるので、とりあえず内部資料として印刷し、小委員会メンバーに配布した。
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 「百万人の都市防火」の原案をとりまとめたが、内容に一部の委員から異論があり、公刊という形が取れなかった。今後、小委員会の資料として活用し、不十分な点、異論のある点について議論を深め、広くオープンできるように努めていきたい。
その他評価すべき事項	都市防火の歴史的考察と基礎資料の蓄積がはかれた。来るべき巨大地震にこの成果を反映していくこと(次期の都市火災性状に関する小委員会などでの活用)が期待される。